

株式会社ブリヂストン
広報部
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号
〒104-8340
電話：03-6836-3333
FAX：03-6836-3184
<https://www.bridgestone.co.jp>

2026 年 10 月 27 日

航空機の安定運航・運用を足元から支える航空機用次世代タイヤを供給開始

摩耗性能の大幅向上により、機体稼働の最大化とタイヤ交換頻度削減による業務負荷軽減に貢献

株式会社ブリヂストン（以下、ブリヂストン）は、当社独自の材料技術とフライトデータを用いたシミュレーション技術を組み合わせた最適設計により摩耗性能を大幅に向上させた Boeing 737 型機用タイヤの供給を開始しました。このタイヤは、摩耗性能向上による価値創造を協働したパートナー航空会社の機体から装着を開始しており、運航オペレーション改善に貢献しています。今後も国内外の航空会社への拡大を進めるとともに、2027 年以降は対象機種を拡大し、安定運航・運用を足元から支えていきます。



「Boeing 737-8／737NG」※1、2（写真は Boeing 737-8）



今回発売する航空機用ラジアルタイヤ
（主脚用タイヤ）

航空業界では、COVID-19 後の需要回復が急速に進んだことによる人手不足が課題で、運航の効率化が急務となっています。また、持続可能な社会の実現に向け、ICAO（国際民間航空機関）では「2050 年までの CO₂ 排出量実質ゼロ」の目標が採択されるなど、業界全体で取り組みが強化されています。

ブリヂストンは、パートナー航空会社から提供された膨大なフライトデータと当社独自のシミュレーション技術を組み合わせ、様々な条件下での評価と検証を重ね、技術を磨いてきました。新商品は、現行技術「RRR」（トリプルアール）※3 による高い耐久性を維持しつつ、新トレッドゴムと接地状態を最適化した形状により、タイヤの耐摩耗性と耐偏摩耗性を大幅に向上させています。また、タイヤサイドウォール形状の最適化によりケース耐久性も高めています。

さらに、航空会社と価値を共創する最先端のタイヤ摩耗予測ソリューション^{※4} やリトレッド^{※5} を組み合わせることで、安心・安全を大前提に航空機の運航業務の効率化と CO₂ 排出量削減の両立に貢献します。新商品の概要と特長は以下の通りです。

【商品概要】

タイヤパーツ No.	適用機体	用途	サイズ
APR04470	Boeing 737-8/737NG ^{※2}	メイン（主脚）	H44.5×16.5R21

【独自技術の組み合わせにより最適設計された航空機用次世代タイヤの提供価値】

1. 耐摩耗性の向上により、航空機の効率的かつ経済的な運航を足元から支える

ブリヂストン独自の材料技術として進化し続けてきた「ナプロ・テック」^{※6} を活用し、カーボンブラックの補強性と分散性が向上した新たなゴムを採用しました。これにより、航空機の着陸や地上走行時におけるタイヤの摩耗バランスが総合的に改善され、耐摩耗性能が大幅に向上しました。その結果、従来品対比タイヤ 1 本あたりの着陸可能回数が増加し、ランディング数（着陸回数）は約 20% 以上向上しています^{※7}。国内線などで頻繁に離着陸を繰り返す運航形態では、タイヤ交換による機体のダウンタイムを低減し、効率的な運航による機体稼働の最大化と経費削減に貢献します。

2. 耐偏摩耗性の向上により、航空機の安定した運用を支える

フライトデータと独自のシミュレーション技術を組み合わせ、滑走路での離着陸や誘導路での地上走行など、航空機特有の路面との接地状態を最適化する技術により、様々な条件下でもより均一な接地を実現しました。一部の運航路線で発生していたタイヤの偏摩耗を 20% 以上改善^{※7} したことで、偏摩耗が原因となる急なタイヤ交換のリスクを抑え、航空機の運航遅延リスクを低減します。航空会社の定時運航率向上に加え、計画外のタイヤ交換作業が減ることで、メンテナンス現場の業務負荷軽減にも貢献します。

3. リトレッドの活用で、CO₂ 排出量の削減に貢献

RRR 技術をベースにサイドウォール形状を最適化することで、さらなる耐久性の向上を実現しました。これにより、リトレッドを含めたタイヤのトータルライフを向上し、タイヤを最後まで無駄なく使い切ることで、1 本あたりの価値を最大化させます。リトレッドタイヤは、新品タイヤの約 80% の材料を継続して使用できるため、製造段階での CO₂ 排出量削減につながります。航空会社は、このタイヤを使用することで、持続可能な社会の実現にも貢献します。

ブリヂストンの航空機用タイヤは、SKYTRAX 社による「World Airline Awards 2025」TOP10 社に選出された航空会社で装着シェア No.1^{※8} を獲得し、安心・安全な航空機の運航を支えています。今後も航空会社のオペレーションの生産性・経済価値の最大化を通じて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」で掲げる「Extension 人とモノの移動を止めず、さらにその革新を支えていくこと」、「Economy モビリティとオペレーションの経済価値を最大化すること」にコミットしていきます。

- ※1 機体画像は、本ニュースリリース用に当社が Boeing 社より利用許諾を得たものとなります。転載、転用を一切禁じます。
- ※2 NG(Next Generation)は 737-700 / -800 / -900 シリーズの総称。
- ※3 「RRR」(トリプルアール：Revolutionarily Reinforced Radial) の特徴とメリットは以下の通りです。
1. 低燃費・経済性の向上
高弾性・高強力繊維を用いたベルト構造を採用することで、タイヤの軽量化と耐摩耗性の向上を実現し、低燃費と環境負荷低減、タイヤ交換までの着陸回数増加による経済性の向上に貢献します。
 2. 高い安全性
耐久性能に優れたベルト構造の採用により、従来構造に比べより一層高い安全性を確保しています。
- ※4 [2020 年 6 月 16 日 JAL とブリヂストン、タイヤ摩耗予測技術を活用し航空機整備作業を効率化、新たな価値の共創へ](#)
- ※5 すり減ったタイヤを再利用するために表面（トレッド）のゴムを貼り替えること。
- ※6 低燃費・安全性・静粛性・耐久性など求める性能に応じて、ゴムの構造を 100 万分の 1 ミリ単位で自在にコントロールし、タイヤのパフォーマンスを極限まで引き出すために生まれた超微細技術。詳細は[こちら](#)をご参照ください。
- ※7 試験結果は航空会社で実機体を用いたテスト値です。商品の個体差や機体の使用環境、および運航路線によって数値が異なる場合があります。
- ※8 SKYTRAX 社による「World Airline Awards 2025」TOP10 社に選出された航空会社における当社航空機用タイヤ装着シェア。装着シェアは 2025 年当社調べ。
- [2026 年 8 月 24 日 新企業 CM「あなたの知らない世界のブリヂストン～航空ソリューション篇～」の TV 放映を開始](#)

以上

本件に関するお問い合わせ先 < 報道関係 > 広報部 TEL：03-6836-3333 < お客様 > お客様相談室 TEL：0120-39-2936
--